

第1回地域委員会分科会(9・28)でいただいた主なご意見

地域の気になるところ・変わってほしいところ

- ① 若い人が集まれる場所、飲食する・買い物する場所がなく、長岡より近い見附、三条(燕)へ行ってしまう。子供たちが中之島に残りたいと思うように集まれる場、飲食・買物の場がほしい。
- ② 地域がよくなろうとすれば、“地域にお金を落とす”意識も必要で、地元商店を利用し、お店側もお客さんに来てもらう努力をしてほしい。
- ③ 地域全体に何かやろうというときに積極的に協力してくれる人が少ない。
- ④ 集落に若者世帯がない。今までできていた町内行事等(草刈作業)が維持できない。消防団員は隣の集落から借りている。
- ⑤ 地域内に不法投棄が目立つ。環境美化の意識向上と自主的にゴミ拾いを行う仕組みや工夫の取り組み。
- ⑥ 今後の高齢化を見据えた通院や買い物などの高齢者の足の確保。
- ⑦ 支所庁舎脇の地域の案内看板の活用。
- ⑧ インターチェンジから寺泊間に買い物や休憩できる立ち寄りポイントがあるといい。

活用したい、磨き上げたい地域の宝(魅力・資源)

- ① おおらかな人が多く、人間関係もギクシャクせず、住みやすい。
- ② 地域全体が広い平野で、高速のインターチェンジ、国道8号、JR押切駅が地域内にあり、交通の利便性に優れている。
- ③ 自然が豊かである。特に、守門岳や栗ヶ岳、弥彦山との景観のすばらしさ。今のままの“いなかつぺ”らしいところ。不便さも魅力。
- ④ 秋の産業まつり・大凧合戦は地域の期待が大きい。
- ⑤ 伝統行事や大竹邸などの歴史文化資源。
- ⑥ スポーツ少年団やスポーツを一生懸命やっている人。
- ⑦ 農協、商工会などと住民のつながり。
- ⑧ 大口れんこん、中之島牛、コメ、きのこ、小松菜などの農作物。
- ⑨ 刈谷田川の見附市側のような堤防の整備。
- ⑩ みずほ団地に隣接する緑地帯。